

平成 25 年度心理職対象 HIV カウンセリング研修会（初心者向け）
開催要領

【主催】 広島大学病院エイズ医療対策室（厚生労働省エイズ対策研究事業）

【参加資格】 中国四国ブロック内のエイズ治療拠点病院勤務の心理職、派遣カウンセラー、
HIV カウンセリングに関心のある臨床心理士・大学院生など（HIV カウンセリ
ング経験者も参加できます）

【日時】 平成 25 年 7 月 27 日（土） 10：00～16：20

【会場】 広島市まちづくり市民交流プラザ 研修室 C（5 階）
〒730-0036 広島市中区袋町 6 番 36 号 TEL（082）545-3911
（別紙 1 をご参照ください）

【日程】

9:30～ 受付
10:00～10:05 挨拶 事務連絡等
10:05～11:00 「HIV の基礎知識」
広島大学病院エイズ医療対策室 藤井輝久
11:00～11:10 休憩
11:10～12:00 「HIV カウンセリングについて」
広島大学病院エイズ医療対策室 喜花伸子
12:00～13:00 休憩
13:00～14:00 「演習で学ぶ神経心理学的検査」
広島大学教育学研究科 荒井佐和子先生
14:00～14:10 休憩
14:10～16:10 「事例検討」
事例提供：国立病院機構関門医療センター 白井麻子先生
コメンテーター：国立病院機構大阪医療センター 仲倉高広先生
16:10～16:20 挨拶 事務連絡等

【参加費】 無料 【定員】 40 名 【研修ポイント】 臨床心理士資格ポイント申請予定

【旅費】 旅費は参加者個人、あるいは派遣側の負担といたします。

【申込み方法】 申込書に必要事項を記入の上、平成 25 年 7 月 12 日（金）までに FAX またはメールでお申し込みください。お申込みいただいた方には、こちらから FAX またはメールで参加確認のご連絡をいたします。7 月 19 日（金）までに参加確認の連絡がない場合はお問い合わせください。

【問い合わせ・申し込み先】 広島大学病院エイズ医療対策室 担当：喜花伸子 濱本京子
TEL&FAX:082-257-5351 E-mail：kihana@hiroshima-u.ac.jp

会場: 広島市まちづくり市民交流プラザ 研修室 C(北棟 5 階)

〒730-0036 広島市中区袋町 6 番 36 号 TEL(082)545-3911

公共交通機関でのアクセス

周辺の駅、バス停

- 広島電鉄(以下、広電)市内電車:「袋町」電停から徒歩約 3 分
「紙屋町東」電停から徒歩約 6 分
- バス:「袋町」バス停(広電・広島バス)から徒歩約 3 分
「放送会館前」バス停(広島バス)から徒歩約 6 分
「広島バスセンター」から徒歩約 9 分
- アストラムライン:「本通駅」から徒歩約 5 分

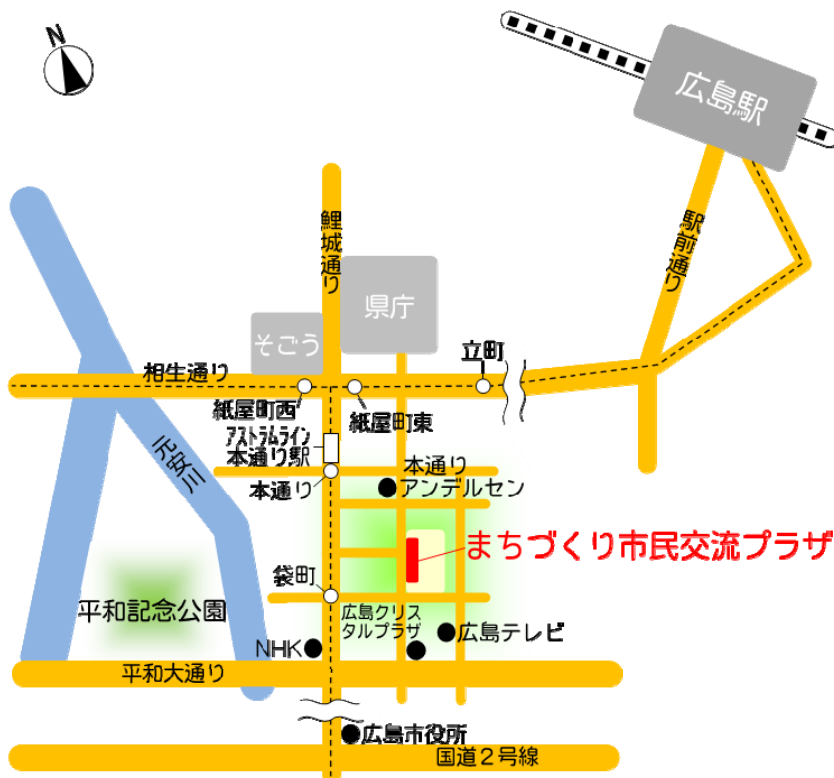
以下、JR広島駅南口からのご来館例

- バス:乗車時間約 15 分
[広電バス 3 号線] 観音マリーナホップ行き、西飛行場行き「袋町」下車
[広島バス 24 号線] 吉島営業所行き「袋町」下車
- 広電市内電車:乗車時間約 20 分 1 番紙屋町經由宇品行き「袋町」下車
宇品行き以外、「紙屋町東」下車でも来館可能(乗車時間約 15 分)

※徒歩は 1 分 80m で計算しています。

※乗車時間は目安です。交通事情等により運行が乱れる場合があります。

マップ



送信票不要

平成 25 年度心理職対象 HIV カウンセリング研修会

参加申込書

宛先 広島大学病院エイズ医療対策室
担当：喜花

mail: kihana@hiroshima-u.ac.jp

F A X 0 8 2 - 2 5 7 - 5 3 5 1

申し込み締め切り 7月12日（金）

氏名（ふりがな）

所属

職名

連絡先（電話）

(FAX)

(E-mail)

臨床心理士資格 あり（臨床心理士番号： ）・なし

HIV カウンセリング経験 あり ・ なし

HIV 派遣カウンセラー登録 している ・ していない

平成25年度心理職対象 HIVカウンセリング研修会(初心者向け)

日時:平成25年7月27日(土) 10:00~16:20

会場:広島市まちづくり市民交流プラザ 研修室C(5階)

主催:広島大学病院エイズ医療対策室(厚生労働省エイズ対策研究事業)

研修ポイント:臨床心理士資格ポイント申請予定

講演①「HIVの基礎知識」

広島大学病院エイズ医療対策室 藤井輝久

講演②「HIVカウンセリングについて」

広島大学病院エイズ医療対策室 喜花伸子

講演③「演習で学ぶ神経心理学的検査」

広島大学教育学研究科 荒井佐和子先生

事例検討

事例提供:国立病院機構関門医療センター 臼井麻子先生

コメンテーター:国立病院機構大阪医療センター

仲倉高広先生

HIVカウンセリングを行う上で必要な基礎的内容が学べます。多職種チームでの連携・協働に関心をお持ちの方にも参考になる研修です。

HIV関連神経認知障害による軽度も含めた認知機能の低下が話題になっています。

今回は、認知機能障害の方への神経心理学的検査に詳しい荒井佐和子先生に講義と演習をしていただきます。また、大阪医療センターで多くのHIV陽性患者さんの心理療法と神経心理学的検査に携わってこられた仲倉高広先生を、事例検討のコメンテーターとしてお招きしています。